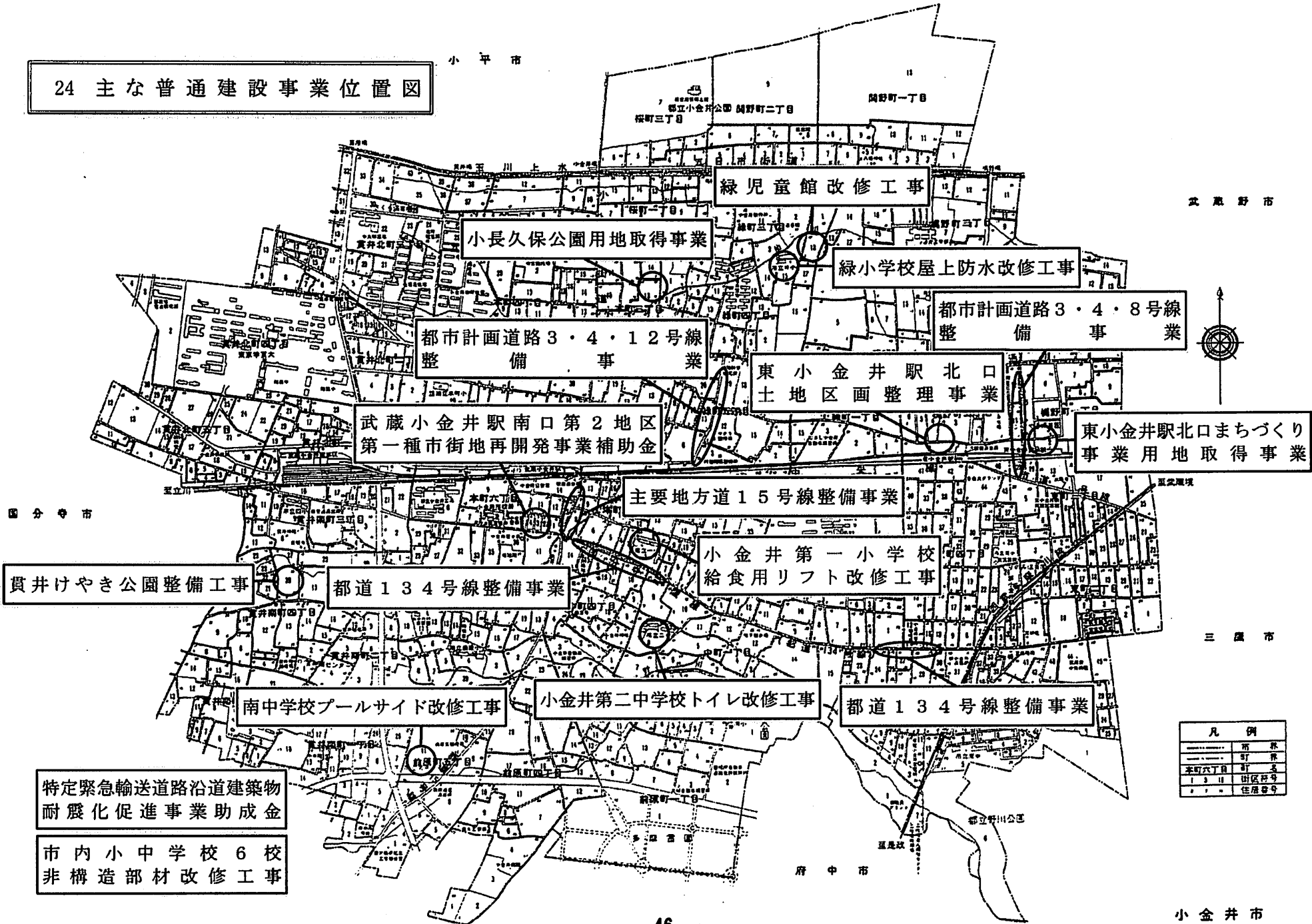


24 主な普通建設事業位置図



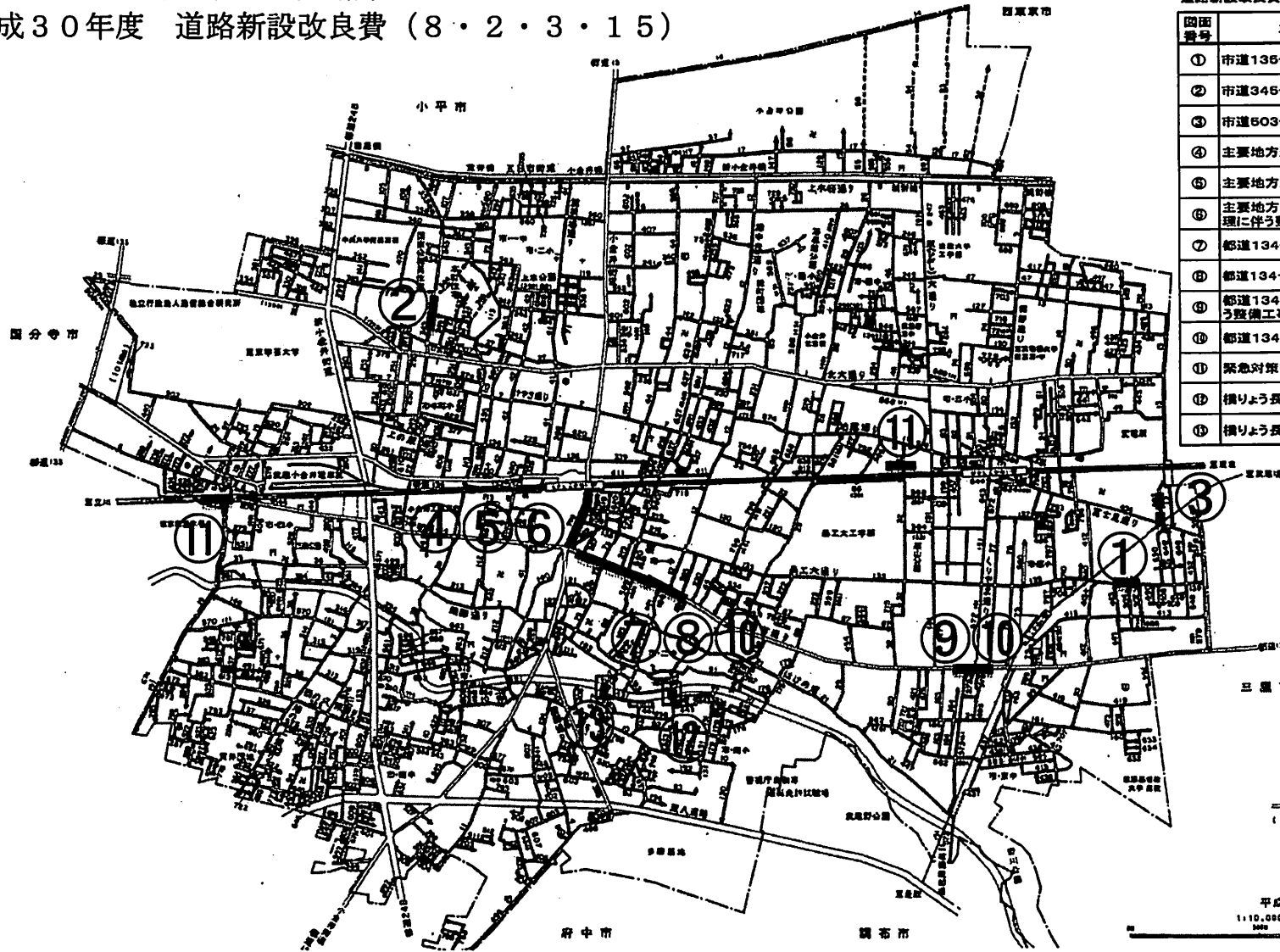
凡 例	
———	市界
———	町界
本町六丁目	町名
1 3 11	街区番号
1 3 11	住居番号

特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業助成金

市内小中学校6校非構造部材改修工事

25 道路新設改良等箇所図

平成30年度 道路新設改良費 (8・2・3・15)



道路新設改良費(8・2・3・15)工事費

図面 番号	工 事 件 名	延長 (m)	幅員 (m)
①	市道136号線道路補修工事	62.0	5.3
②	市道346号線道路補修工事	55.0	8.0
③	市道503号線道路補修工事	96.0	3.0
④	主要地方道15号線街路築造工事	260.0	16(8.0)
⑤	主要地方道16号線維持補修工事	—	—
⑥	主要地方道16号線事業予定地管理に伴う整備工事	—	—
⑦	都道134号線街路築造工事	—	—
⑧	都道134号線電線共同溝設置工事	—	—
⑨	都道134号線事業予定地管理に伴う整備工事	—	—
⑩	都道134号線維持補修工事	—	—
⑪	緊急対策等道路補修工事	—	—
⑫	擁りよう長寿命化補修工事(その1)	23.7	5.0
⑬	擁りよう長寿命化補修工事(その2)	23.7	4.0

凡 例

- 小金井市道
- () 旧路線番号
- 社 会
- △ 公 館
- +
- 病 院

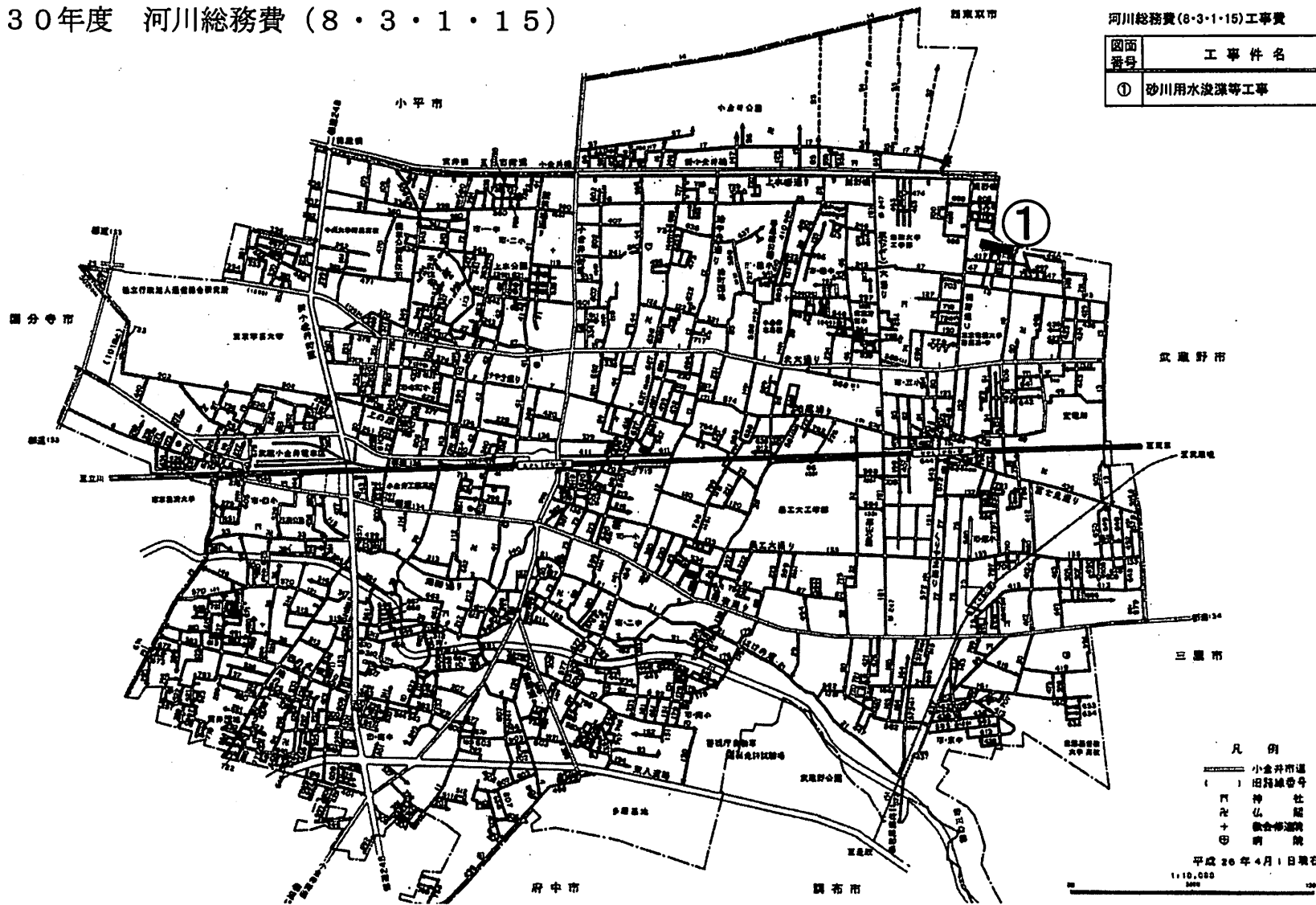
平成26年4月1日現在
1:10,000

道路新設改良等箇所図

平成30年度 河川総務費(8・3・1・15)

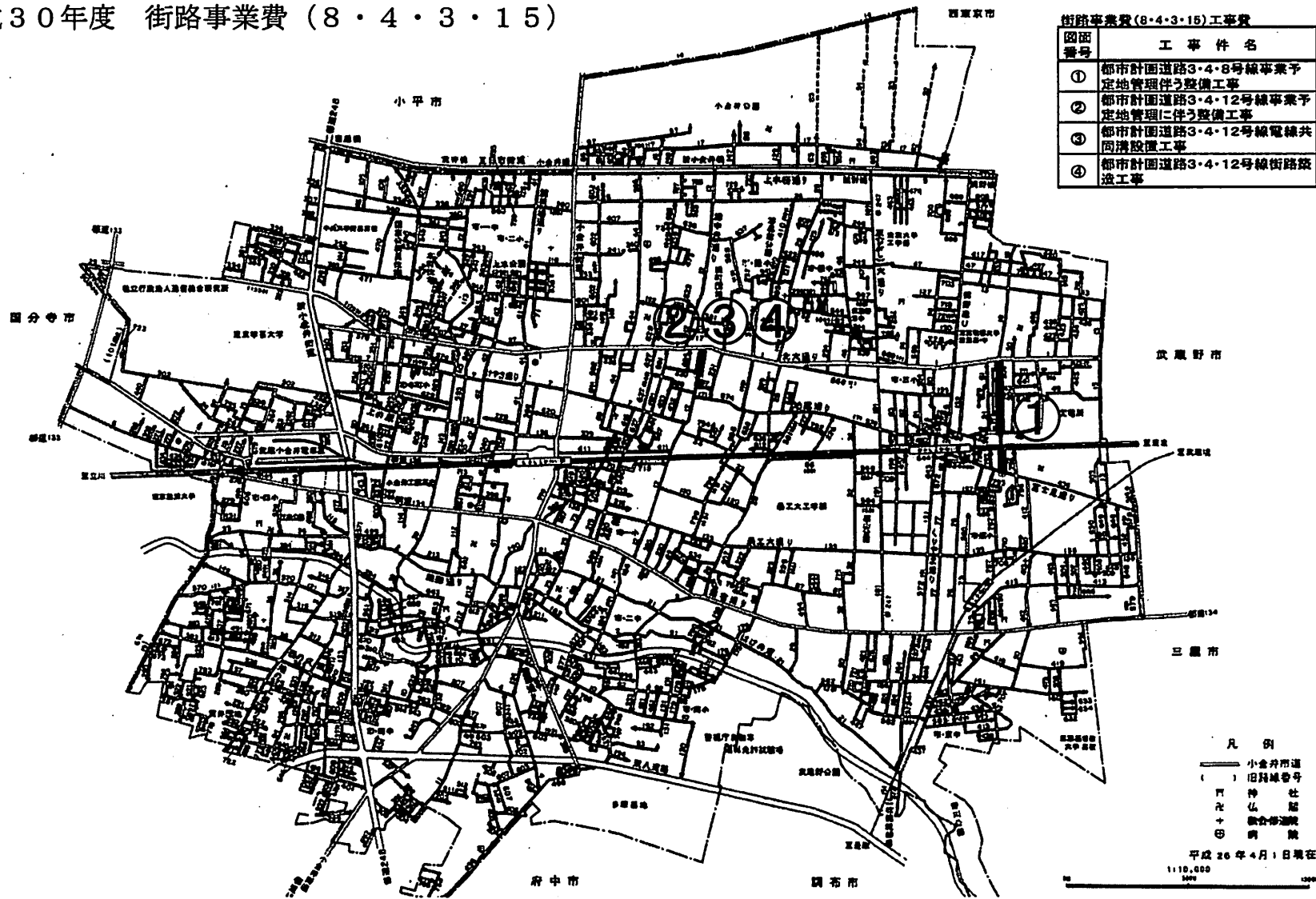
河川総務費(8・3・1・15)工事費

図面 番号	工 事 件 名	延長 (m)	幅員 (m)
①	砂川用水浚渫等工事	—	2.7



道路新設改良等箇所図

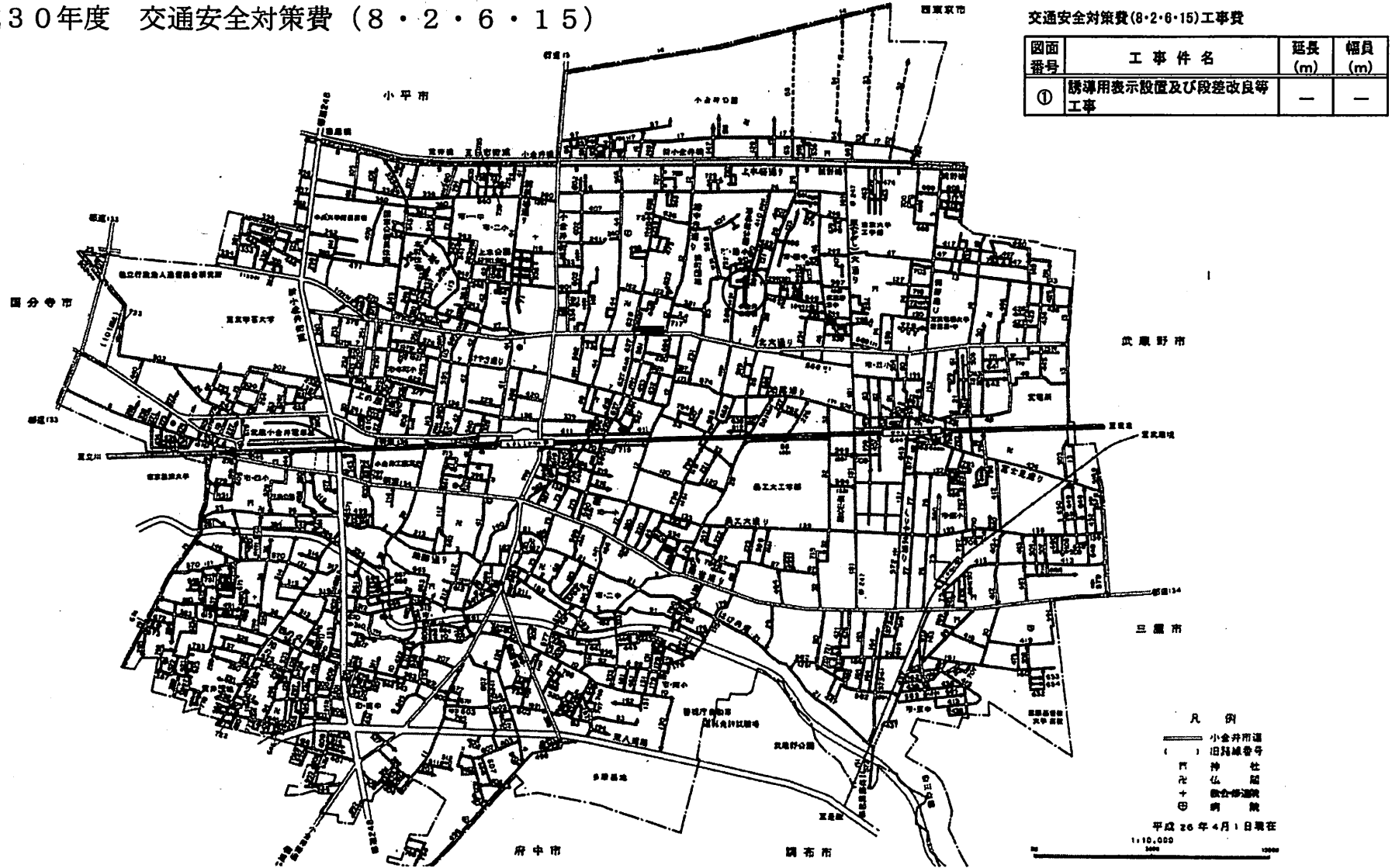
平成30年度 街路事業費 (8・4・3・15)



図面番号	工事件名	延長(m)	幅員(m)
①	都市計画道路3・4・8号線事業予定地管理に伴う整備工事	—	—
②	都市計画道路3・4・12号線事業予定地管理に伴う整備工事	—	—
③	都市計画道路3・4・12号線電線共同溝設置工事	80.0	—
④	都市計画道路3・4・12号線街路築造工事	80.0	16.0

26 交通安全施設等整備箇所図

平成30年度 交通安全対策費(8・2・6・15)



27 貫井けやき公園整備工事概要

1 工事件名

貫井けやき公園整備工事

2 工事箇所

小金井市貫井南町四丁目14番

3 工事目的

貫井けやき公園は土地所有者と使用貸借契約を結び使用していたが、所有者からの買取り申出を受け、市で用地取得を進めてきた。今回の整備工事は、トイレ設置、公園灯の改修及び緑化整備等を行い、公園再整備を図ることを目的とする。

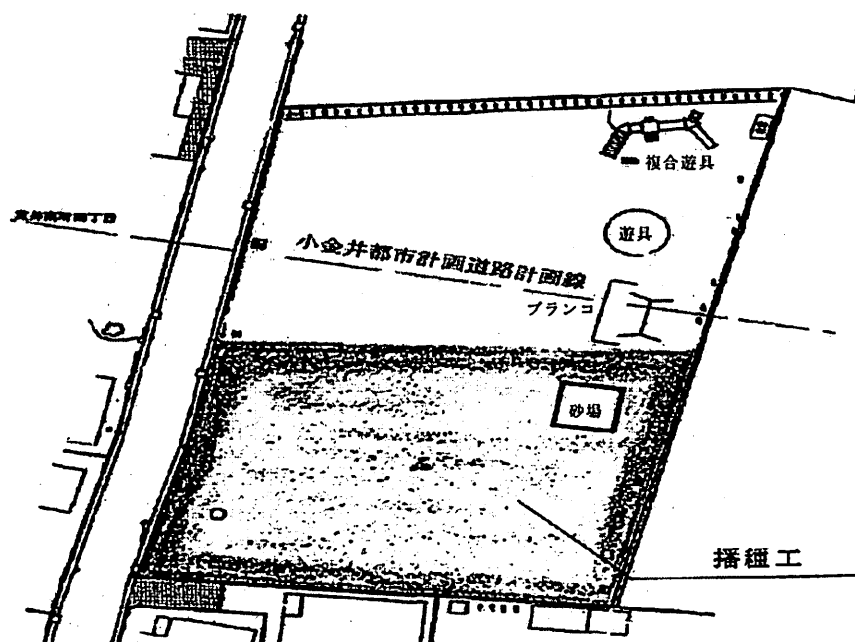
なお、今回整備工事を検討するに当たり、近隣自治会及び公園利用者を対象とした住民説明会を2回行った。

4 工事内容

トイレ設置工、フェンス設置工、公園灯撤去新設工、播種工

5 予算額

18,252千円



28 緑児童館改修工事概要

1 工事件名

小金井市緑児童館改修工事

2 工事目的

小金井市緑児童館（併設みどり学童保育所）は、建築から31年を経過し老朽化による空調設備の故障が頻発しており、乳幼児を含む多くの利用者の健康管理等に対応するため、空調設備の入替え等を行う。

3 工事予定箇所

(1) 空調設備改修工事

（1階）図書室、工作室、ボランティア室、児童館事務室

（2階）学童育成室、学童事務室

(2) 建具改修工事

（1階）図書室、工作室、ボランティア室、遊戯室、児童館事務室

(3) 内装改修工事

（2階）学童育成室、学童事務室

4 工事内容（予定）

空調設備及び屋外機の更新工事を行う。また、併せて老朽化した建具の交換、内装の塗り直しを行う。児童館事業及び学童保育事業への影響を総合的に考慮し適切な時期に実施する。

5 予算額

14,860千円

29 橋りょう長寿命化補修工事概要

1 概要

建設後50年を迎える高齢化橋りょうの割合が今後増加することに伴い、従来の事後的な修繕から予防的な修繕への転換を図り、橋りょうの修繕に係る費用の縮減を図るため、平成27年度に小金井市橋りょう長寿命化計画を策定し、平成28年度に公表したところである。

その計画に基づき、平成30年度からまず2橋の長寿命化補修工事を実施することにより、安全安心な橋りょうの利用を図る。

2 工事内容

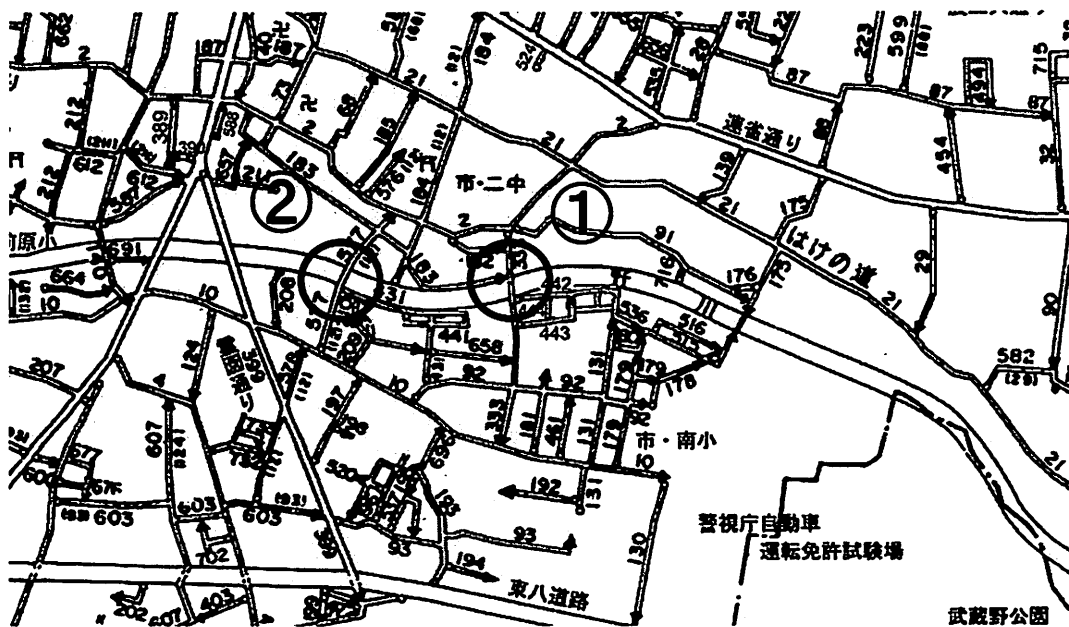
- (1) 鋼上部塗り替え塗装工事
- (2) コンクリート上部工補修(ひび割れ等)
- (3) 下部工補修(ひび割れ等)
- (4) 高欄補修(塗り替え塗装工事)
- (5) 橋面の防水舗装及び塗り替え塗装工事 他

3 工事対象橋りょう

- ①中前橋 (その1) ②天神橋 (その2)

4 予算額

44,280千円



30 東小金井駅北口まちづくり事業用地取得事業概要

1 事業の背景

東小金井駅北口まちづくり事業用地（以下「事業用地」という。）は、土地区画整理事業の円滑な推進のため、旧JR貨物鉄道駅用地を小金井市土地開発公社（以下「公社」という。）が平成15年度から平成17年度にかけて銀行等の融資を得ながら取得した一方、事業用地における最適な公共施設の整備及び公共資産の活用を図るため東小金井駅北口まちづくり事業用地整備活用計画策定委員会を設置し、市民の皆さんとの多様な意見交換を踏まえつつ、「東小金井のリビング」をコンセプトとして、広場と一体となった交流施設型の公共施設を整備することとした東小金井駅北口まちづくり事業用地整備活用計画（以下「活用計画」という。）を平成25年3月に策定し、現在に至っている。なお、平成30年9月には融資資金の償還期限を迎えるため、市と公社が一体となった早急な用地取得と併せ、融資資金を着実に償還する必要がある。

2 事業概要

土地区画整理事業の円滑な進捗と活用計画の着実な進展を両立させるため、活用計画の策定時点から位置や形状に変化が生じていない土地を駐車場運営用地として取得し、その他の土地については、土地区画整理事業の進捗に応じて位置や形状が確定した時点で公社による売却を推進する。概ね10年程度駐車場運営用地としている間、庁内横断的な推進体制の整備、活用計画に沿った施設を整備することを念頭に民間事業者からの意見・提案募集、市民参加の在り方等についての検討を進めつつ、活用計画の実現を図る。

3 予算額

- (1) 東小金井駅北口まちづくり事業用地取得費 1,079,205千円（小金井市）
- (2) 平成31年度から平成39年度までの9年間の債務負担行為
限度額 318,186千円（小金井市土地開発公社）

4 事業の効果

周辺地域の違法路上駐車対策、次世代自動車充電インフラ整備促進事業への貢献、未活用・未利用地活用の促進に加え、公社の年間利息償還額（市からの利子補給額）25,221千円が約5,400千円となり、約19,821千円の負担減となる。

また、市が所有する土地とすることにより市による資産活用に係る検討が可能となる。

3 1 小中学校非構造部材改修工事概要

1 工事目的

学校施設における大規模な地震発生時の児童生徒等の安全確保を目的として、非構造部材の耐震対策を行う。

ガラスについては、破損により児童生徒等がけがをするおそれや、避難に支障が生じるおそれがあるため、割れても比較的安全に飛散するか、又は飛散しないような対策を行い、児童生徒等の安全及び避難経路を確保する。

また、非常災害時には地域の避難場所となる屋内運動場の吊り天井や照明器具等が落下した場合、致命的な事故が起こりやすいため、落下防止対策を行い、利用者の安全を確保する。

2 工事予定箇所及び予算額

- | | |
|--------------|----------|
| (1) 小金井第四小学校 | 屋内運動場 |
| (2) 東小学校 | 校舎、屋内運動場 |
| (3) 緑小学校 | 校舎、屋内運動場 |
| (4) 南小学校 | 校舎、屋内運動場 |
| (5) 緑中学校 | 校舎、屋内運動場 |
| (6) 南中学校 | 校舎、屋内運動場 |

3 工事内容（予定）

- ・ガラス改修
- ・照明器具改修
- ・バスケットゴール改修
- ・天井改修
- ・その他改修工事

4 予算額

65,347千円

3 2 中学校トイレ改修工事概要

1 工事目的

学校のトイレについては老朽化が進んでおり、また、「汚い・臭い・暗い」の3Kなどと言われているように、悪化したトイレ環境の改善は学校からの要望も多い問題である。

学校のトイレ男女各1室について全面的な改修をし、学習の場、生活の場である学校施設として、より快適な環境の整備を行う。

2 工事予定箇所

小金井第二中学校校舎3階トイレ

3 工事内容（予定）

- ・便器の洋式化（洋風便器の割合を増やす。）
- ・床のドライ化
- ・ブース、壁、天井の改修
- ・設備配管等の改修

4 予算額

14,118千円

3 3 総合体育館及び栗山公園健康運動センター設備等設計事業概要

1 目的

総合体育館は平成元年、栗山公園健康運動センターは平成6年の設立以来、共に設備関連について、大規模な改修等を実施していない。このことから、経年劣化による不具合が生じている。したがって、主に両施設に係る設備改修工事のための設計を行う。

2 内容（主なもの）

(1) 総合体育館

- ① 温水プール給湯設備関連（ボイラー、ポンプ及び貯湯槽更新）
- ② プールろ過設備関連
- ③ 空調設備関連
- ④ プール内設備関連
- ⑤ トイレ改修

(2) 栗山公園健康運動センター

- ① プールろ過設備関連
- ② 空調設備関連
- ③ トイレ改修
- ④ 館内照明設備関連

3 予算額

(1) 総合体育館

総合体育館設備等設計委託料 25,915千円

(2) 栗山公園健康運動センター

栗山公園健康運動センター設備等設計委託料 17,881千円

4 その他

工事実施時期（予定）については、平成31年度以降とする。

3 4 第5次基本構想・前期基本計画市民意向調査等作成委託概要

1 事業目的

第4次基本構想の計画期間が平成32年度に終了することに伴い、第5次基本構想・前期基本計画を策定するため、市民意向調査を実施の上、データブックの作成を行う。

2 事業概要

- (1) 第5次基本構想・前期基本計画を策定するに当たり、無作為抽出により市民意向調査を実施する。標本数は2,000件とし、意向調査の対象年齢は、前回（平成20年7月）同様、18歳以上の市民とする。
- (2) データブックについては、庁内各課が保有するデータを整理の上取りまとめ、第5次基本構想・前期基本計画策定の基礎資料として活用する。

3 スケジュール（案）

- | | |
|---------------------|------------------------|
| (1) 平成30年3月～平成31年3月 | 市政調査及びデータブック検討 |
| (2) 平成30年4月～平成31年5月 | 基本構想（素案）骨子の策定 |
| (3) 平成30年7月 | 討議要綱の策定 |
| (4) 平成30年7月 | 市民意向調査の実施 |
| (5) 平成31年3月 | データブック2018作成 |
| (6) 平成31年5月 | 基本構想（素案）骨子の策定 |
| (7) 平成31年5月 | 長期計画審議会への諮問 |
| (8) 平成31年11月 | 前期基本計画（素案）骨子の策定 |
| (9) 平成32年5月 | 長期計画審議会の答申 |
| (10) 平成32年6月～7月 | パブリック・コメントの実施 |
| (11) 平成32年9月 | 市議会第3回定例会に上程 |
| (12) 平成33年3月 | 基本構想の議決。前期基本計画・実施計画の決定 |

35 平成30年度市制施行60周年記念事業一覧

No.	事業名	担当課	事業費	財源内訳(単位:千円)				実施月	事業概要
				国・都支 出金	地方債	その他	一般財源		
1	グランドデザインワークショップ	企画政策課	5,277				5,277	9月～ 12月	グランドデザイン策定に向けたワークショップの実施(多世代が参加して議論を行い、20～30年後の市の将来をイメージするもの)
2	市歌制定	企画政策課	4,422				4,422	10月	市民参加により、市民が親しみやすい市歌を制作するもの。作詞・作曲は専門家に依頼予定(26市中17市が市歌を策定済み。)
3	ポスター・ステッカー・のぼり旗・懸垂幕・横断幕・記念クリアファイルの作成	企画政策課	1,370				1,370	6月	60周年記念事業の機運の醸成を図るため、市関連施設や市内事業所に設置するポスター、ステッカー、のぼり旗、懸垂幕、横断幕を制作する。記念クリアファイル2万部を作成し、60周年記念事業に参加された市民や市内小中学校の生徒等を中心に配布する。
4	情報誌「かたらい」30周年記念号	企画政策課	185				185	9月	平成30年度に情報誌「かたらい」は、創刊から30周年を迎えることを記念して、通常号よりページを増やすなどの記念号を発行しより男女平等意識の普及と周知を図る。
5	市制施行60周年記念式典	広報秘書課	2,760				2,760	10月	市民の表彰(市政功労者、市民功労者、技能功労者)や感謝状の贈呈等を行う。
6	名誉市民選考委員会	広報秘書課	116				116	5月	60周年を記念して名誉市民を決定するに当たり、候補者の選考を行う。
7	市制施行60周年記念誌「市勢要覧」	広報秘書課	2,144				2,144	10月	29年度当初予算にて30年度までの債務負担行為を設定、既に業者との契約済み。小金井の特色を表すような自然、歴史、文化、市民生活など、四季折々の場面を取り入れ、親しみやすく、しかも、市のイメージアップが図れるような市勢要覧を業者に委託し、作成するものとする。
8	市制施行60周年PV事業	広報秘書課	972				972	10月までに	市の魅力発信のため、短編動画(内容別に4本製作予定)を制作する。
9	小金井平和の日記念行事	広報秘書課	237				237	H31年 3月	平和作文コンクールの表彰及び朗読のほか、戦争体験のある市民の方による体験談の発表等、平和をテーマとした音楽会を行う。また60周年記念事業として、特別に平和作文集及び体験談等の記念冊子を作成する。
10	オリジナル婚姻届・戸籍届出ウエルカムボード作成	市民課	83				83	4月	若い世代の定住化を促進するため、市の『オリジナル婚姻届』を官民協働事業により財政負担なく作成予定。また、戸籍届出の際に記念写真が撮れる『ウエルカムボード』を作成し、市民等の出生や婚姻をお祝いする。
11	(冠) 小金井薪能	コミュニティ文化課	500				500	8月	日本古来の伝統芸能である「能」を最良の環境の中で「薪能」として鑑賞し心の安らぎを取り戻し、歴史の重みをかみしめる機会を提供し、地域文化の一層の発展を図る。
12	(冠) 小金井なかよし市民まつり	コミュニティ文化課	500				500	10月	市民の交流を深め、憩いの場を確保し、もって市民生活の向上を図ることを目的に、一般市民参加の下で、商工、農業、子ども、高齢者及び消費生活等に関連する各部門の行事を、毎年10月頃に小金井公園等で実施する事業

№	事業名	担当課	事業費	財源内訳（単位：千円）				実施月	事業概要
				国・都支 出金	地方債	その他	一般財源		
13	(冠) 友好都市盟約40周年記念事業（仮称）	コミュニティ文化課	500				500	10月	平成30年度、市と三宅村友好都市盟約締結から40周年を迎える。40周年を記念して記念行事を開催するとともに、武蔵小金井駅南口駅前広場に建立した友好記念碑「友」の由来を記し、小金井と三宅島の友好の歴史と三宅島について説明した案内板を設置する。
14	はげの森美術館の無料開放	コミュニティ文化課	0				0	11月	50周年記念事業として過去に実施した経緯があるため実施する。
15	(冠) 小金井阿波おどり大会	経済課	500				500	7月	小金井阿波おどり振興協議会が毎年7月に実施する「小金井阿波おどり大会」に対する補助事業。「小金井阿波おどり大会」は、平成30年度に第40回を迎えることから、市制施行60周年記念事業と併せて記念イベントを盛大に実施する予定。
16	(冠) 小金井桜まつり	経済課	500				500	4月	小金井市観光まちおこし協会へ補助金の上乗せ交付を行い、協会が実施する桜まつりの桜のライトアップ事業に付随した市制施行60周年記念事業をアピールできる催しを行う。
17	(冠) お月見のつどい	経済課	0				0	10月	小金井市観光まちおこし協会が毎年実施している「お月見のつどい」の冠事業とする。
18	JA青壮年部20周年事業	経済課	500				500	4月	JA東京むさし青壮年部は、平成30年に創立20周年を迎えることから、市制60周年記念事業と併せ、記念事業として都立小金井公園において「(仮称)JA東京むさしマルシェ」を実施するため、補助金を交付する。
19	イメージキャラクター入り ナンバープレートの作成について	市民税課	270				270	10月	市制施行60周年記念事業として、原動機付自転車(50cc以下(白色)、90cc以下(黄色)、125cc以下(桃色)の3種類の課税標章(ナンバープレート)にこきんちゃんのイラストを入れた新課税標章を作成する。
20	Cocoバスステッカー	交通対策課	13				13	7月～	市制施行60周年の周知及び記念事業等への参加促進を図ることを目的として、Cocoバス(ミニ含む)に市制施行60周年シンボルマーク及びキャッチコピーのステッカー(シール)を貼り付ける。50周年記念事業として過去に実施した経緯あり。(バス車両全体のラッピングではないので注意)
21	(冠) ウォーキングフェスタ東京ソーデー マーチ	生涯学習課	0				0	5月	5月3日、4日に、都立小金井公園いこいの広場をメイン会場(スタート、ゴール地点)として、6km、10km、20km、30kmコースでウォーキングイベントを実施する。2日間の参加合計人数は約7千人に達する。
22	(冠) 青少年のための科学の祭典	生涯学習課	0				0	9月	科学に関する実験等を行うブースが例年約100ブース出展し、小中学生を中心におよそ10,000人の参加が例年見込まれる。本事業は平成18年度から始まり、東京学芸大学で開催されている。
23	『小金井市史 通史編』 刊行	生涯学習課	3,378				3,378	H31年 3月	市制施行60周年に向けて取り組んできた新たな『小金井市史』編纂事業の集大成である通史編を出版する。本文A5版1,000頁、写真図版250頁、CD付、2,000部発行(一部を無償頒布)
24	『小金井市史 資料編 (考古編)』 刊行	生涯学習課	2,017				2,017	H31年 3月	市制施行60周年に向けて取り組んできた新たな『小金井市史』編纂事業で、考古関係資料(出土品・文献類)を分類別・年代順に編集し、1巻の資料集にまとめて出版する。本文A4版600頁、写真図版400頁、CD付、500部発行(一部を無償頒布)

№	事業名	担当課	事業費	財源内訳（単位：千円）				実施月	事業概要
				国・都支 出金	地方債	その他	一般財源		
25	国史跡玉川上水・国名勝小金井（サクラ）復活事業啓発事業	生涯学習課	179				179	9月	小金井発展の大きな要因であり、また市が跨れる史跡玉川上水及び名勝小金井（サクラ）の美しい風景の古写真や絵葉書を印刷したカラーのクリアファイルを販売し、周年事業の機運向上につなげる。
26	明治150年小金井明治村絵図の修復・活用事業	生涯学習課	1,629				1,629	11月～ H31年 3月	明治（東京）150年及び市制施行60周年を機に地域に残る明治期の貴重な大判村絵図を修復し、かつデジタルデータ化することで、まちの歴史を知る文化財として後世に継承することができる。
27	特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会	生涯学習課	1,337	667			670	10月	都立小金井公園江戸東京たても園前広場において、かんぼ生命、NHK、NPO全国ラジオ体操の共同で、朝6時開会（挨拶、リハーサル）後、6時30分からはラジオ体操を行う。この模様はNHKラジオ体操第1放送で全国に生放送される。
28	体育施設の無料開放	生涯学習課	0				0	10月	50周年記念事業として過去に実施した経緯があるため実施を検討する。
29	小学生ドッジビー大会	生涯学習課	256	127			129	H31年 2月	市内にある市立小学校の4年生を対象に、ドッジビー大会を開催する。総合体育館を会場にし、トーナメント戦で実施する。小金井市スポーツ推進委員が主体となり大会運営を行う。
30	60イニング野球大会	生涯学習課	714	356			358	9月	ティーボール（小学1～2年生）、少年野球、中学生軟式野球、ソフトボール（子ども・大人）、軟式野球社会人、選層野球チーム（60歳以上の方）等と異なる世代で繋いでいき、2日間かけて合計60イニングの野球大会を実施する。
31	わが街 わが故郷 小金井（仮称）	指導室	50				50	7月募集 H31年 2月発表	児童生徒が故郷への思いや故郷を愛する気持ち等を表現する作文や絵画等を夏休みの自由研究として行い、小金井教育の日で発表する。優秀作品の児童生徒を表彰し、図書カード等の副賞を授与する。
32	市内小中学校による「市制60周年記念音楽会」	指導室	412				412	12月	国際ソロプチミスト東京-小金井と共催で、市内小中学校の一部（5～6校程度）の学校による音楽会を小金井宮地楽器ホールにて開催する。（例年、各校にて実施しており、改めての選曲や練習を必要としない。）
33	市制60周年記念事業 定点撮影写真展示	図書館	245				245	未定	市制施行60周年記念事業の一環として、図書館で平成2年から行っている定点撮影の写真を展示し、市内風景の移り変わりを振り返る。

3 6 小金井グランドデザイン策定概要

1 事業目的

市制施行60周年記念事業の一つとして小金井グランドデザイン（小金井市の未来像）の策定を行う。

2 事業概要

(1) 階層別抽出により、小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる重要業績評価指標（KPI）に掲げる数値目標について、アンケート調査を行う。

標本数は、2,000件とし、アンケート調査の対象年齢は、前回（平成27年7月）同様、16歳から39歳までとする。

(2) ワークショップの開催

小金井グランドデザインを作成するため、ワークショップを4回程度開催予定。

(3) ワークショップ後の意見の取りまとめ

ワークショップでの議論を踏まえ、小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略等推進会議において提言書の取りまとめを行う。

3 実施体制

(1) 小金井グランドデザインは、小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略等推進委員会で審議する。その他、市民意向調査及小金井グランドデザインワークショップ等を実施し、若者の参加を始め、市民の意見を幅広く聴取することとする。

(2) 小金井市グランドデザインの策定に係る庁内体制については、小金井市まち・ひと・しごと創生等本部とし、策定に当たっては民間コンサルタントによる策定支援を依頼する。

4 スケジュール（案）

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| (1) 平成30年4月～平成31年3月 | まち・ひと・しごと創生総合戦略等推進委員会（6回） |
| (2) 平成30年7月 | 市民意向調査の実施 |
| (3) 平成30年9月～12月 | 小金井グランドデザインワークショップの実施（4回） |
| (4) 平成31年3月 | 小金井グランドデザイン策定 |

3 7 ふるさと納税制度による歳入確保の拡充概要

1 ふるさと納税制度による歳入確保の拡充

ふるさと納税については、現在、がんばれ小金井寄附金として実施しているところ、より一層の歳入確保を目的とし、併せて「市内事業者の支援・育成」及び「シティープロモーション」の推進を図るため、事業委託により民間ポータルサイトの活用を行う。

2 事業手法について

(1) 返礼品の導入（市内事業者の支援・育成）

本市へのふるさと納税に返礼品を導入することで、市内事業者商品の販路拡大や販売ノウハウの蓄積など、事業拡大を支援するとともに、本市の魅力を発信する観点からシティープロモーションの一助とする。

(2) クレジット決済の導入

ふるさと納税に伴う寄附については、70%以上が民間ポータルサイトを通じて行われている実態から、本市においてもクレジットカードによる決済を導入し、寄附の増加を目指す。

(3) 専用サイト(受託者)の導入

全国に小金井市の魅力を発信するため、事業を委託することにより民間専用サイトへの掲載を行い、WEBサイトの運営実績や運用経費、各種サポート体制等を考慮し受託委託事業者を選定する。

3 導入スケジュール（案）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
関係課間調整 委託者選定等	→						
運用準備		→					
契約 事業者説明会				→			
広報・周知開始						→	

4 歳入実績及び目標額

(1) がんばれ小金井寄附金受領額

平成27年度 (5件) 5,370千円
 平成28年度 (4件) 272千円
 平成29年度 (8件) 490千円

(2) 平成30年度寄附金見込額

1,000千円

3 8 住民基本台帳事務等窓口委託事業概要

1 事業概要

市民課窓口は、繁忙期のほか、通年で転入転出者数が多く、1件当たりの事務処理時間が長いことに加え、マイナンバー制度導入に伴う事務量の増加等により、窓口が混雑しやすい状況にある。

こうした課題に対して、市民満足度の向上や、事務処理の効率化等に取り組むため、窓口業務を一部委託化する。委託に当たっては、関係法令を遵守の上、業務の標準化・マニュアル化を進め、民間の強みをいかしながら、職員がその果たすべき役割に集中し、市民サービスの向上を目指していく。

2 期待される効果

事業効果としては、市民サービスの向上である。正規職員は管理業務・困難業務等に専念することが可能となり、繁忙期等における対応力を強化できる。委託事業者等においては、徹底した業務の標準化・マニュアル化を通じた業務執行により、接客技術の向上、窓口業務スキルの平準化、人件費の低減等から、市民サービスの向上が期待できる。

3 予算額

平成30年度から平成34年度までの5年間の債務負担行為
限度額 157,623千円

4 事業スケジュール（予定）

平成30年度	平成31年度
7月 事業者公募 10月 事業者選定 12月 契約	4月以降順次委託開始

5 委託対象業務（予定）

受付、証明発行、印鑑登録、郵送、フロア案内等

3 9 公園等整備基本方針策定支援概要

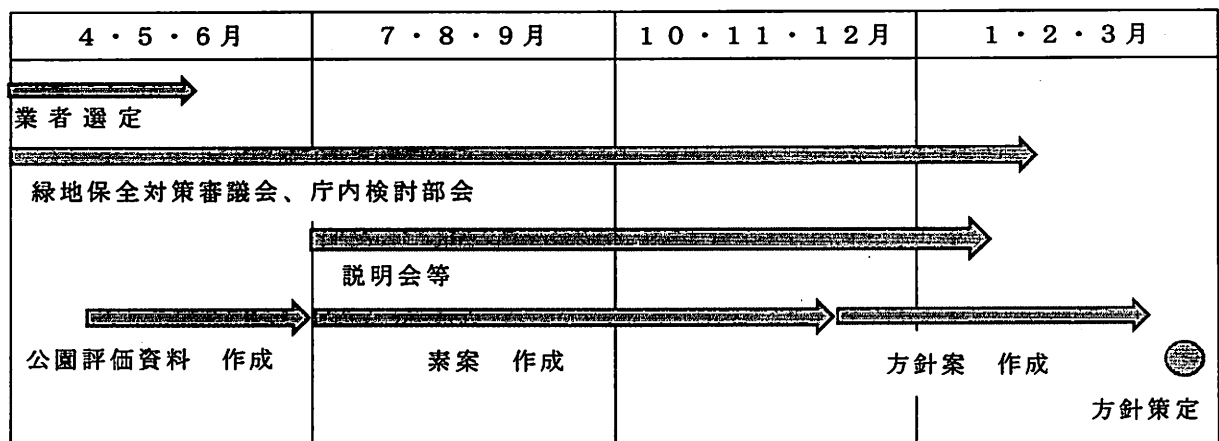
1 目的

現在、市内には210か所の公園等が供用されており、その内、約100か所が開発等による提供公園等である。そのため、地域によって公園等の整備状況に差が生じており、偏在化による低未利用公園等の発生やそれに係る維持管理が課題となっている。このため、公園等の更なる適正な整備が必要となっていることから、本方針は、小金井市に相応しい公園等のコンセプトの検討や、低未利用公園等の課題等を整理し、本市における公園等の在り方を構築するものである。

2 事業概要

- (1) 公園等に対する評価作業を行い低未利用公園等の整理・転換等の検討を進める。
- (2) (1)と関連して、今後の提供公園等の在り方の検討を進める。
- (3) (1)と関連して、今後の公園等用地の寄附や借地公園等の在り方の検討を進める。
- (4) 同一利用圏域内での重複が避けられるよう、市民ニーズに対応した公園コンセプトを検討する。
- (5) 公園等の新たな活用方法を検討する。
- (6) 公園等整備基本方針（素案）について、説明会等を実施し公園等整備基本方針を策定する。

3 事業日程（案）



4 予算額

- | | |
|----------------------------|---------|
| (1) 緑地保全対策審議会委員報酬（増額分） | 202千円 |
| (2) 緑地保全対策審議会会議録作成委託料（増額分） | 74千円 |
| (3) 公園等整備基本方針策定支援委託料 | 6,592千円 |

※ 例年2回開催されている審議会を4回開催予定。(1)及び(2)に記載の予算額は増額分。

4 0 清掃関連施設整備事業概要

1 目的

不燃ごみや粗大ごみ、資源物の処理については、現在、中間処理場、空缶・古紙等処理場で中間処理を行っている。

中間処理場の老朽化等を考慮し、平成29年度末に策定予定の清掃関連施設整備基本計画（以下、基本計画とする。）に基づき、平成30年度から順次、必要な事業に着手する。

2 30年度の主な新規事業（千円）

(1) 清掃関連施設建設工事発注支援委託	22,950千円
※債務負担行為（平成31年度）	9,180千円
(2) 生活環境影響調査委託（二枚橋、自主）	14,580千円
(3) 清掃関連施設敷地現況測量委託（2地区）	4,588千円
(4) 二枚橋敷地地質調査	3,402千円
(5) 土壌汚染関連支援委託（二枚橋）	972千円
(6) アスベスト事前調査委託（中間）	778千円
(7) 二枚橋鑑定意見書手数料	87千円

3 事業概要

(1)については、基本計画に基づき、中間処理場、二枚橋焼却場跡地（以下「施設建設予定地」という。）に清掃関連施設を整備することとなるが、事業方式を設計施工一括契約＋運営委託（または長期包括運営委託）方式で実施するに当たり、事業計画の検討から入札に関する支援及び事業者の募集・選定・契約に至る一連の業務を、当該事業方式に関する幅広い知識と経験を有し、課題分析及び解決を的確に行うことができる能力を有する者の支援を受け、円滑に実施することが必要であるため実施する。

(2)～(6)については、清掃関連施設の整備に際して必要となる調査を行うものである。なお、(2)については、施設整備による周辺環境への影響を建設予定地住民の皆さまにお示しし、施設整備への理解を深めるために行うものであり、中間処理場については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく調査を平成32年度に実施予定である。

(7)については、平成28年度に府中市、調布市と3市それぞれで二枚橋焼却場跡地の府中市所有分敷地に関する不動産鑑定を実施しており、その鑑定結果に基づく協議の上で、調布市と本市に同時期に売り渡す場合の同一の売買単価を設け、売買時期が異なる場合は地価公示価格の変動率等による価格の時点修正を行うことの確認書を締結している。平成31年度の府中市所有分敷地の取得を想定し、不動産鑑定士の意見書を得るものである。

4 その他関係事業（千円）

災害廃棄物処理計画策定支援委託 12,504千円

国から市町村へ計画策定の要請があることを受け、発災後に想定される事態を平常時にあらかじめ想定するものである。

4 1 のびゆくこどもプラン小金井策定支援概要

1 計画の位置付け

市における子どもと子育て家庭を支援するための施策に関する総合的な計画である「のびゆくこどもプラン 小金井（小金井市子ども・子育て支援事業計画）」は平成31年度末に計画期間終了となることから、平成32年度からの新プラン策定を行う。なお、新プランは、現行プランの対象範囲を踏襲し、総合的な計画とするとともに、市町村子ども・子育て支援事業計画、次世代育成支援地域行動計画等を内包するものとする。

2 計画期間

平成32年度から平成36年度（5年間）

3 スケジュール

平成30年度にニーズ調査を実施し、平成31年度に計画見直しを行う。

予定時期		実施内容
平成30年度	上旬	委託事業者選定 子ども・子育て会議においてニーズ調査の調査内容について審議
	下旬	ニーズ調査実施 結果分析後、ニーズ調査報告書作成
平成31年度	上旬	子ども・子育て会議において新プランの内容について審議
	下旬	子ども・子育て会議において新プラン素案について審議 パブリックコメント、計画策定

4 子ども・子育て会議

- (1) 委員15人（学識経験者4人、教育及び子ども・子育て支援機関等6人、公募委員5人）
- (2) 2か年で15回程度開催予定

5 予算額（のびゆくこどもプラン小金井策定支援委託料）

平成30年度 2,653千円
平成31年度（債務負担行為） 3,700千円

4 2 待機児童解消対策等事業概要

1 保育施設等の定員拡充

待機児童が大きな社会問題となっている中、本市においても平成29年4月1日現在で待機児童数が156人となり、前年同時期の待機児童数154人から2人増えていることなど、保育需要が依然として高い状況を踏まえ、その解消策として保育定員の拡充を行う。

(1) 目的

平成30年4月から認可保育所を3園及び小規模保育施設を1園新規に開設し、加えて既存園等についても拡充を図る(下表参照)。

＜平成30年4月1日時点の保育定員増減予定一覧＞

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
特定保育施設	25人	55人	57人	58人	58人	50人	303人
特定地域型保育施設	8人	7人	7人	/			22人
認可外保育施設	0人	▲1人	1人	0人	▲1人	0人	▲1人
計	33人	61人	65人	58人	57人	50人	324人

※ 平成29年度中に増減のあった保育園を含む。ただし、定員総数に変更のない園は除く。

※ 平成30年2月1日現在での予定数である。

(2) 開設及び定員増を行う保育所等の運営経費(歳出予算)

民間保育所助成に要する経費 1,362,026千円

民間保育所等運営に要する経費 2,670,937千円

保育従事職員宿舍借上支援事業に要する経費 99,646千円

※ 既存園に対する経費を含む。

2 保育施設等定員数の推移

年度	保育定員	増減
平成27年度	2,007人	/
平成28年度	2,184人	177人
平成29年度	2,421人	237人
平成30年度(予定数)	2,745人	324人

※ 認可外保育施設を含む。

※ 平成30年度については、平成30年2月1日現在での予定数である。

4 3 学童保育所運営委託事業概要

1 趣旨

学童保育事業のサービスを拡充することを目的とし、新たに2所の学童保育所運営業務を民間事業者へ委託する。

2 業務概要

(1) 業務内容

学童保育所の運営

(2) 委託期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日

(3) 対象施設

① 小金井市立さわらび学童保育所

② 小金井市立みなみ学童保育所

(4) 委託する業務の範囲

① 児童の健全な保育に関する業務

・児童の安全管理

・児童の健康管理

・その他

② 事業の運営及び施設管理に関する業務

・児童の遊びの指導

・出欠席簿や業務育成日誌の作成

・年間指導計画、月間指導計画、所外（市内）実施計画書の作成

・職員の配置

・間食（おやつ）の提供

・保護者への対応

・施設の安全管理

・施設の衛生管理

・その他

3 予算額

・さわらび学童保育所運営委託料	33,962千円
・みなみ学童保育所運営委託料	31,731千円
・みなみ学童保育所運営委託料（障がい児受入れ分）	1,560千円
・合計	67,253千円

4 4 コミュニティバス再編事業概要

1 事業概要

小金井市コミュニティバス「C o C oバス」は、平成15年3月の北東部循環の運行開始から、現在市内を5路線が運行している。しかし、運行開始から15年が経過しており、その間、JR中央本線連続立体交差事業や駅前再開発等により、市内の交通状況及び市民ニーズが変化してきている。

本事業は、これまでの状況及び今後の新庁舎建設計画等を踏まえ、コミュニティバスを含む既存路線の運行状況や利用実態、要望等の調査分析による課題抽出を踏まえ、再編の基本方針及び運行基準及び再編計画を策定した上で、コミュニティバスの総合的な見直しを行い、コミュニティバスの更なる充実を図ることを目的とする。

本事業を推進するにあたり、民間事業者による技術的支援の下、市民及び地域公共交通会議等の意見を踏まえながら、平成34年度の運行開始を予定している。

2 予算額

(1) 平成30年度当初予算額

11,108千円

(2) 平成31年度から平成33年度までの3年間の債務負担行為

21,868千円

3 事業スケジュール（予定）

平成30年度	4月 事業者公募 5月 事業者決定 6月 事業開始 (1) 市内交通現況の整理及び市民アンケート調査等による既存路線に対する課題・要望抽出 (2) コミュニティバス再編基本方針の検討、策定 (3) コミュニティバス運行基準の検討
平成31年度	(1) コミュニティバス運行基準の検討、策定 (2) コミュニティバス再編計画の検討 (3) 地域懇談会の実施
平成32年度	(1) コミュニティバス再編計画の検討、策定 (2) 運行ルート及びバス停の協議、選定 (3) 地域懇談会の実施
平成33年度	(1) 各関係機関等への届出 (2) 市民等への周知
平成34年度	運行開始

4 5 学校給食調理業務委託化の財政効果の内訳

1 概要

学校給食の調理業務委託については中学校全校に続き、平成25年9月より小学校5校の民間委託を実施。そこから生み出された財源を基に、学校給食をより一層充実させるため、給食室の備品等の整備及び備品設置等の給食に関連する工事のための経費を計上している。また、明日の小金井教育プランの推進のため、特別支援教育学習指導員、特別支援教育支援員及び就学相談等対応業務非常勤嘱託職員並びに特別教室のエアコン借上料の経費を計上している。

2 予算

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| (1) 10-2-3 事業名：学校給食に要する経費【小学校費】 | 5,364 千円 |
| ・小金井みんなの給食委員会委員謝礼 | |
| ・小金井みんなの給食委員会ボランティア保険料 | |
| ・給食ホームページサーバ管理委託料 | |
| ・業務用冷蔵庫等点検清掃委託料 | |
| ・給食関係備品 | |
| 食器消毒保管庫（第二小学校1台、前原小学校1台） | |
| 冷凍冷蔵庫（第四小学校1台） | |
| (2) 10-3-3 事業名：学校給食に要する経費【中学校費】 | 3,745 千円 |
| ・消耗品費（東中学校食器・緑中学校食器・南中学校食器） | |
| ・業務用冷蔵庫等点検清掃委託料 | |
| ・給食関係備品 | |
| 冷凍冷蔵庫（東中学校1台） | |
| (3) 10-2-4 事業名：学校施設整備に要する経費【小学校費】 | 6,907 千円 |
| ・第一小学校給食機器設置に伴う設備改修設計委託 | |
| ・第一小学校給食用リフト改修工事 | |
| (4) 10-1-3 事業名：特別支援教育に要する経費 | 7,053 千円 |
| ・特別支援教育学習指導員非常勤嘱託職員報酬（1人分） | |
| ・特別支援教育支援員非常勤嘱託職員報酬（2人分） | |
| (5) 10-1-2 事業名：就学関係に要する経費 | 2,553 千円 |
| ・就学相談等対応業務非常勤嘱託職員報酬（1人分） | |
| (6) 10-2-1 事業名：学校運営に要する経費【小学校費】 | |
| ・GHPエアコン借上料その2（平成30年度導入分） | 3,314 千円 |
| (7) 10-3-1 事業名：学校運営に要する経費【中学校費】 | |
| ・GHPエアコン借上料（平成30年度導入分） | 1,841 千円 |

4 6 平成30年度小・中学校学級数及び児童・生徒数推計

小学校	10/1住基台帳 抽出者数 (人)	1年		2年		3年		4年		5年		6年		計		
		学級数 (35人)	児童数(人)	学級数 (35人)	児童数(人)	学級数 (40人)	児童数(人)	学級数 (40人)	児童数(人)	学級数 (40人)	児童数(人)	学級数 (40人)	児童数(人)	学級数	児童数(人)	
通常の学級	一小	92	3	87	3	99	3	99	3	94	3	92	3	93	18	564
	二小	92	3	87	3	84	3	88	3	91	3	93	3	85	18	528
	三小	145	4	138	5	160	4	133	4	155	4	121	3	111	24	818
	四小	98	3	93	3	90	2	80	3	84	3	91	2	77	16	515
	東小	92	3	87	3	105	3	84	3	95	3	103	2	78	17	552
	前原小	114	4	108	3	81	3	112	2	80	2	76	3	84	17	541
	本町小	104	3	99	3	79	3	91	3	94	2	76	2	77	16	516
	緑小	104	3	99	3	100	4	122	3	98	3	107	2	78	18	604
	南小	93	3	88	3	94	3	81	2	75	3	87	3	93	17	518
	計	934	29	886	29	892	28	890	26	866	26	846	23	776	161	5,156
特別支援 固定学級	一小	-	-	4	-	2	-	2	-	4	-	3	-	5	3	20
	二小	-	-	6	-	1	-	5	-	1	-	5	-	2	3	20
	東小	-	-	1	-	5	-	3	-	2	-	2	-	1	2	14
	計	-	-	11	-	8	-	10	-	7	-	10	-	8	8	54
合計	934	29	897	29	900	28	900	26	873	26	856	23	784	169	5,210	

中学校	10/1住基台帳 抽出者数 (人)	1年		2年		3年		計		
		学級数 (35人)	生徒数(人)	学級数 (40人)	生徒数(人)	学級数 (40人)	生徒数(人)	学級数	生徒数(人)	
通常の学級	一中	172	4	138	4	144	4	149	12	431
	二中	182	5	146	4	127	4	152	13	425
	東中	125	3	100	3	87	3	83	9	270
	緑中	236	6	189	5	176	6	210	17	575
	南中	137	4	110	4	124	4	122	12	356
	計	852	22	683	20	658	21	716	63	2,057
特別支援 固定学級	一中(知的)	-	-	3	-	1	-	1	1	5
	一中(情緒)	-	-	8	-	12	-	7	4	27
	二中	-	-	4	-	6	-	5	2	15
	計	-	-	15	-	19	-	13	7	47
合計	852	22	698	20	677	21	729	70	2,104	

		学級数	児童生徒数 (人)	
通級指導 学級	二小	難聴	1	6
		言語障害	2	34
	緑中	情緒障害	2	14
特別支援教室(小学校)	情緒障害	(9校)	98	

- *1 学級数の()内の数字は、通常の学級の上限人数(前年度学級編制基準を適用)
- *2 新小学1年生の通常学級児童数は、29.10.01時点の住民基本台帳抽出者数に入学率95%を乗じた数(小数点以下四捨五入)
- *3 新中学1年生の通常学級生徒数は、29.10.01時点の住民基本台帳抽出者数に入学率80%を乗じた数(小数点以下四捨五入)
- *4 新2年生以上の児童・生徒数は、29.10.01時点の在籍者数を学年進行した数
- *5 特別支援学級は、29.10.01現在の就学・転学相談等を参考にした数(今後実施される学級編制調査により増減する可能性あり。)

47 東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業概要

1 目的

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機として、スポーツへの関心を高め、スポーツ推進計画に掲げている『「だれでも、いつでも、どこでも」スポーツを気軽に親しむことができ、仲間づくりを通して、楽しく、元気な地域づくり』に繋げていく。このことより、毎年、多くの来場者が見込める「青少年のための科学の祭典」及び「小金井市民まつり」を好機と捉え、障害者スポーツへの関心及び理解を促進させる事業を中心に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への気運醸成を図っていく。

2 概要

(1) 科学の祭典に係る事業

- ① 実施時期 平成30年9月下旬（科学の祭典）
- ② 場 所 東京学芸大学（教室及び大講堂）
- ③ 内 容 ア 義足体験（義足等の紹介）
イ 大学教授級を招いたスポーツ科学に関する講演会
- ④ 予算額 報償費（体験会補助員、講演会講師謝礼）88千円、
消耗品費10千円、役務費（保険料）1千円

(2) 市民まつりに係る事業

- ① 実施時期 平成30年10月中旬（市民まつり）
- ② 場 所 都立小金井公園内
- ③ 内 容 ア パラ陸上競技体験
イ 義足体験（義足等の紹介）
ウ パラパワーリフティング体験
- ④ 予算額 報償費（体験会補助員謝礼）169千円、消耗品費4千円、
役務費（保険料）4千円、委託料（パラ陸上）137千円、
委託料（パラパワーリフティング）146千円

3 その他

スポーツ振興等事業費補助金（補助率1/2及び4/5）を活用した事業

4 8 行財政改革による財政効果

■歳入確保■

(単位：千円)

取組No.	取組項目	課名等	平成29年度予算額(A)	平成30年度予算額(B)	差引 (B)-(A)	備考
取組②	寄附金の募集強化	企画政策課	0	1,000	1,000	インターネットを活用した寄附金(ふるさと納税等)募集拡充に伴う歳入増
	事業使用に係る公園使用許可制度導入	環境政策課	0	35	35	市立公園等における撮影に係る使用料の新設に伴う歳入増
取組⑤	保育料の見直し	保育課	0	64,599	64,599	保育料改定に伴う歳入増
	放置自転車撤去手数料の見直し	交通対策課	4,023	5,179	1,156	放置自転車撤去料を改正したことによる歳入増

歳入確保計(C)	66,790
----------	--------

■歳出削減■

(単位：千円)

取組No.	取組項目	課名等	平成29年度予算額(A)	平成30年度予算額(B)	差引 (B)-(A)	備考
取組②	「高齢者福祉のしおり」作成の官民協働事業化	介護福祉課	312	0	△ 312	「高齢者福祉のしおり」作成を官民協働事業化したことによる歳出削減
取組③	給料の見直し	職員課	258	0	△ 258	55歳以上昇給停止(特別会計分含む)
	退職手当の見直し	職員課	5,600	0	△ 5,600	退職手当の支給割合等の見直し(特別会計分含む)
	低未利用地の活用・処分	地域福祉課	9,342	0	△ 9,342	福祉会館用地借上料の削減
	土地開発公社の財政健全化	都市計画課	25,707	14,337	△ 11,370	まちづくり事業用地に係る借入利息の削減
取組④	学童保育所委託(さわらび学童保育所・みなみ学童保育所)	児童青少年課	65,910	55,934	△ 9,976	さわらび学童保育所及びみなみ学童保育所の委託に伴う歳出削減
	学校施設管理業務の見直し	庶務課	57,147	54,413	△ 2,734	学校施設管理業務委託拡大に伴う歳出削減
取組⑤	更なるがん検診の有料化	健康課	45,036	39,136	△ 5,900	大腸がん検診及び子宮がん検診の有料化による、検診委託料の歳出削減に伴い、検診期間を拡大
	就学援助の見直し	学務課	64,813	59,994	△ 4,819	認定倍率の見直しにより歳出削減
取組⑦	時間外勤務の抑制	職員課	269,934	243,860	△ 26,074	時間外勤務手当の削減(10万時間→9万時間)(特別会計分含む)
取組⑧	職員の非常勤化	企画政策課ほか12部署	107,900	48,000	△ 59,900	職員の非常勤化に伴う歳出削減(正職△13人、非常勤20人)
	再任用職員の非常勤化	総務課ほか1部署	6,600	4,800	△ 1,800	再任用職員の非常勤化に伴う歳出削減(再任用△2人、非常勤2人)

歳出削減計(D)	△ 127,360
----------	-----------

行財政改革による財政効果 総計 = 歳出削減計(D) - 歳入確保計(C)	△ 194,150
--	-----------

※取組No.及び取組項目はアクションプラン2020に基づく。